



## 健大幼稚園 創立50周年

今年度、健大幼稚園は創立50年目を迎えました。創立者である「須藤いま子先生」が昭和11年に高崎市嘉多町に須藤和洋裁学院を開設して以来発展を重ね、昭和41年に群馬女子短期大学、昭和43年に附属高校、そして昭和49年4月1日に附属幼稚園が開設されました。また、平成13年には学校法人の名称が高崎健康福祉大学に改称され、今日を迎えています。

健大幼稚園では、去る3月の第49回卒園式までに計5937名の卒園生が巣立ちました。これもひとえに保護者の皆様や地域の方々、高崎健康福祉大学に關係する全ての皆様のおかげと心から感謝申し上げます。これからも良き伝統を受け継ぎ、子供たちの未来を見据えた保育のあり方を探求し、職員一同が一丸となって保育の充実に努めて参りたいと思います。今後も本園へのご理解、ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、今年度の園だよりは、附属幼稚園50年の歴史を時々織り交ぜてお知らせいたします。

## 進級 おめでとうございます

4月7日に一学年ずつ進級した新年中、新年長の子供たちが元気に登園し、令和5年度1学期始業式を行いました。子供たちは新しい友達や新しいクラスに緊張しながらも、またたくさんあそんだり学んだりしたいという期待にあふれていました。

## 入園 おめでとうございます

10日に第50回入園式を行い、74名の子供たちが年少組のお友達になりました。各担任からの呼名では「はいっ!!」という元気いっぱいの返事が返ってきました。これからお友達とたくさんあそんで、早く園の生活に慣れて欲しいと願っています。



## 「なかよしクラス活動」開始

今年も年少組から年長組までの各学年を縦割りにして下の表のように組み合わせで行う「なかよしクラス活動」を行います。早速13日からなかよしクラスどうしのペア活動を開始しました。このペア活動は、降園準備の時間に年長児が仲良しペアになっている年少児の部屋に行き、着替えや持ち物の準備を手伝ったり、降園バスの待ち方や乗り方も教えたりするものです。年長児は誇りと優しさをもってお手伝いし、年少児は年上の園児に顔見知りができるので安心感と信頼感を高め楽しい園生活につながることを期待しています。



	年少	年中	年長
なかよしクラス1	もも	きく	うめ
なかよしクラス2	すみれ	ひまわり	あやめ
なかよしクラス3	ちゅうりっぷ	たんぽぽ	ゆり

(文責 園長)